プラグインハイブリッド車 日本列島縦断の旅

私たちZEVEXでは手作りした四輪駆動電気自動車を使い、様々な活動を行ってきました。

風や太陽光からエネルギーを取り込み、それを使った間宮海峡冬季横断アタックや、CO2を車から一切出さない 東海道ゼロエミッションの旅等の活動等です。そしてその旅や冒険の過程で色々な事に気づきました。

地球環境保全と車の未来を大テーマとして色々な事にチャレンジしてきた私たちは、「今できる事をすぐにやる。」がモットーに活動してきましたが、「地球温暖化待った無し!」の今、私たちZEVEXは今まで培ってきた経験を基に、新しい取り組みを始めました。

今回注目した素材は「プラグインハイブリッド(PHEV)車」

「今すぐに出来るプラグインハイブリッド車」の有効性をアピールするため活動を開始しました。

なぜプラグインハイブリッドなのか?

現在世界的に自動車は、「電気」をエネルギー、動力源をモーターとした車へとシフトしつつありますが、未だハイブリッド車においてもCO2を排出する内燃機関のパワーがメインの駆動力となっています。

自動車メーカーでは将来的に燃料電池車やピュアEVの実用化を目指していますが、未だ難問が多く、実用化には長い時間がかかりそうです。

しかし最近は二次電池の性能も飛躍的に向上しており、パワー発生源の比率を内燃機関からモーターへ高める試みも始められています。

このピュアEV実用化までの過渡的マシンがハイブリッド車の一つであるプラグインハイブリッド(PHEV)車です。

地球温暖化対策待った無し!

PHEVは簡単!

PHEVと称されるプラグインハイブリッド車は従来からあるハイブリッド車は従来からあるハイブリッド車技術の延長線上にあり、ちょっとした改良で製品化できるはずです。地球環境悪化防止対策が待ったなしの今、既存技術にちょっと味付けするだけで大きな効果が期待できるPHEVについて広く理解をして頂く必要があると考えます。

ZEVEXでは・・・・

どれだけ簡単か?(といっても、従来の自動車に比べればずっと複雑ですが・・・)を証明するため、プロモーションを行います。

「PHEV日本縦断の旅」と題し、一市民団体による、市販品レベルのモノで手作りしたPHEVが出した実績・環境性能を広く世間に示し、多くの皆さんにその有効性を知って頂きます。

また、メーカーの呪縛が無いZEVEXの立場を活かし、中立的な立場で客観的な情報を発信していきます。

このような環境プロモーション活動を通じ、自動車メーカー 等にプラグインハイブリッド車の早期開発と市場供給を促 していきたいと考えています。

これがZEVEXの考える社会貢献の一つの形です。 そしてZEVEXでは今できる事をすぐにやってみます!

連絡先 090-8213-3216 (鈴木・携帯) suzuki@ironbarcup.com (鈴木・アドレス) ZEVEX HP http://www.ironbarcup.com/zevex/



みちのくを南下せよ!

北東北アタック 日程:7月29日~8月3日

ドライバー紹介

鈴木一史(ZEVEX代表) 自動車雑誌「CAR JOY」(フリーペーパー)で自動車の環境問題に

関する記事を連載する。

関する記事を建載する。 自動車の環境問題に関する活動 歴は古く、かつて4WDの専門誌 誌上で「21世紀の有るべきくる ま社会」を題材とした連載を執筆 していた。



本来は極限走破の技術を売りにする4WDオフロー ダーで、マレーシア・ボルネオ・タイ・ラオス・ベトナム 等のジャングルを4WDで走破した実績を持つ。

斉藤浩城

本プロジェクトに使用するSJ2001 の代表名義人。

北海道ステージでは「搬入」「回収」の担当として活躍した。

趣味の登山で鍛えた体力で、電気 自動車での間宮海峡厳冬期横断 アタックでは後発隊の隊長を務め た

た。 また自動車操縦技術でもオフロー ド競技にエントリーするなど、その 実力も十分。



西村剛之

ZEVEXの目的の一つである「普通の会社員も冒険の世界に・・」を体現しているメンバーの一人。 普段は上場企業のサラリーマンだが、ZEVEX間宮第4次調査時には、現場実務担当としてARK-1を無傷で回収する困難なミッションを完遂する実力も持ち合わせている。また四駆のメカニズムも精通した人物でもある。



~日程~

7/29 1日目:青森フェリー乗り場~平内町~六ヶ所村~東北町:(69.9km)

7/30 2日目:東北町~三沢市~八戸市~三戸町:(80.7km)

7/31 3日目:三戸町~岩手町道の駅「石神の丘」~盛岡市:(101.4km)

8/ 1 4日目:盛岡市~花巻市~北上市~奥州市:(77.6km)

8/ 2 5日目:奥州市~一関市~栗原市:(40.3km)

8/ 3 6日目:栗原市~大崎市~仙台市 宮城県庁:(66.2km)

7/29(日) 青森フェリー乗り場 スタート! 7/30(月) 浜台キャンプ場

> スタート! 7/31(火)

道の駅「さんのへ」

8/1(水) 盛岡市「N' sステージ」 スタート!

スタート!

8/2(木) 奥州市スタート!

8/3(金) 栗原市スタート!

J-POWER 鬼首地熱発電所 表敬訪問(8/2) 六カ所原燃 PRセンター 表敬訪問

タイヤセレク

ENAX八戸工場

ワイドライト モータース

道の駅 石神の丘

オートバックス 盛岡北店

オートバックス 花巻店

オートバックス 北上店

オートバックス 水沢店

オートバックスー関店

オートバックス 古川店

タイヤハウスベスト泉インター店 スーパーオートバックス 仙台泉賀茂店

アタック車両



5年間あまりの構想期間を経て1999年製作に着手し、2000年夏に完成したZEVEXの4WD電気自動車1号機。ウインチを搭載して本格的なオフロード走動は現在でも世界でこの1台だけ、全回のプロジェクトでは、量100ccのガソリン発電機2機2元電器を車載してプラグインバリッド化して使用する。

8/3(水) 宮城県庁 ゴール!

- スタート、ゴール地点
- 充電ポイント
- ●表敬訪問先